



アトピーへの正しい視点 みんなで考えるアトピージャーナル

**JADPA**



NPO法人日本アトピー協会

発行：NPO法人 日本アトピー協会 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-1-7日精産業ビル4階 電話.06-6204-0002 FAX.06-6204-0052  
Eメール：jadpa@wing.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.nihonatopy.join-us.jp/

CONTENTS

- アトピー性皮膚炎「治療新薬の今を見る」-II P1~P5
  - ◆保湿剤と外用薬が基本です ..... P1
  - ◆ステロイド外用薬 ..... P2
  - ◆ご存知ですか?「アトピー性皮膚炎治療新薬」 ..... P2
- ◆法人賛助会員様ご紹介 第79回 ..... P3
- ◆公益財団法人日本アレルギー協会 ..... P6
  - 重度/難治喘息患者に対する低所得者への医療費の一部助成事業のご案内
- ◆『これ知ってる!食物アレルギー対応食品』vol.5 ..... P6
- ◆『日焼け止め』スキンケア商品。抽選で60名様プレゼント!! P7
- ◆ATOPICS ..... P8
  - 令和5年 患者会員さんと秋のイベント復活
  - 大阪府羽曳野支援学校へのご寄贈のご報告
  - ブックレビュー

## アトピー性皮膚炎「治療新薬の今を見る」-II

2022年1-2月号で『アトピー皮膚炎-新薬の今を見る』と題して、アトピー性皮膚炎の治療新薬についてまとめてみましたが、同紙発行からはや2年が過ぎ、現在も続々と新薬が登場し、「注射薬、誰が使われた方おられますか?」などのご相談も増えてきています。以前のご紹介後に登場した新薬や適応年齢が引き下がって小児や乳児にも使えるようになった新薬、そして2024年4月から薬価の改定もあり、もう一度アトピー性皮膚炎治療薬についてまとめてみました。

### 保湿剤と外用薬が基本です

様々な新薬が登場していますが、保湿剤と外用薬が基本ですね。新薬の効果は目を見張るものがあるようですが、注射薬による治療中も保湿剤や外用薬を併用することとなっています。今更で、皆さんにとっては当たり前かもしれませんが、セルフケアがおざなりになっていませんか?

### 一日に何回塗る?

ステロイド外用薬は、患者さんの年齢、疾患や皮疹の種類・程度、皮疹の部位・範囲に応じて適切なランクや剤形がかかりつけ医により選択されます。また、必要十分な量を使用することが重要とされます。ドクターからの外用指導が優先ですが、急性増悪期には1日2回(朝・夕方は入浴後)の塗布回数が基本とされています。ステロイド外用薬のストロングクラス以上では、3週間以降の治療効果は1日1回外用

と2回外用で有意差はないとされており、症状が落ち着いた後は1日1回の外用でも良いようです。ただ、ミディアムクラス以下の場合は1日2回外用の方が1日1回より有効とされています。勿論、自己判断は禁物。かかりつけ医のドクターに症状を診てもらった上での対応が基本です。

### どれくらいの量を塗る?(フィンガーチップユニット)

外用薬や保湿剤は、飲み薬のように「1日3回/1回2錠」とはいかないですね。どうしても「これくらいかな?」という量になってしまいます。ドクターのご指導が基本ですが、塗る量の目安がFTU(フィンガーチップユニット)です。

ステロイド外用薬は炎症がある患部に、保湿剤は炎症のある箇所とカサカサしている箇所にも塗ります。炎症のある部位は保湿剤と外用薬の重ね塗りとなります。皮膚がしっとりする程度 of 外用が必要で、目安として人差し指の先端から第1関節部まで口径5mmのチューブから押し出された量(約0.5g)が手のひら2枚分の患部に塗る量とされます。(1FTU)

【年齢・患部別の外用使用量(1FTU=0.5g)】

小児	顔&頸部	上肢片側	下肢片側	体(前面)	体(背面)
3-6ヶ月	1	1	1.5	1	1.5
1-2歳	1.5	1.5	2	2	3
3-5歳	1.5	2	3	3	3.5
6-10歳	2	2.5	4.5	3.5	5
成人	2.5	4	8	7	7

※1FTUは必要最低限の塗布量とも聞きます。また、塗った部分が少し光るくらい、ティッシュを押し当てて落ちない程度とも言われます。

## 患者さんからのご相談はいつでもお受けします。

症状がいつに改善されず長びく治療にイライラが募り先行きを悲観...ちょっと待った!全国約600万人(※)の方があなたと同じ悩みをかかえています。ここはみんなで「連帯」し、ささえあいましょう。日本アトピー協会をそのコア=核としてご利用ください。

※H12~14年度厚生労働科学研究によるアトピー性皮膚炎疫学調査より推計。

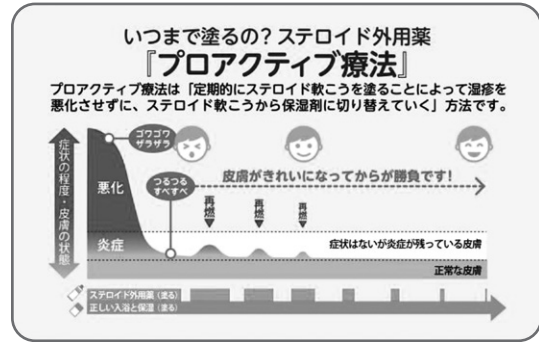
相談は

電話：06-6204-0002 FAX：06-6204-0052  
メール：jadpa@wing.ocn.ne.jp(火・木 10:00~16:00)  
お手紙は表紙タイトルの住所まで、なおご相談は出来るだけ文面にしてお願いします。電話の場合はあらかじめ要点をメモにして手みじかをお願いします。(ご相談は無料です。)

◆協会は法人企業各社のご賛助で運営しております。 ◆患者さんやそのご家族からのご相談は全て無料で行ってまいります。



の症例において皮膚症状、経過、検査値などから総合的にドクターの判断が必要となります。



どっちが先?保湿剤と外用薬

血清TARC値・SCCA2値

2度塗らなくてもよいように、保湿剤と外用薬をミックスした混合薬を処方してくださる病院やクリニックもありますね。ドクターの間でも長く議論が続いているそうです。「ステロイド外用薬、保湿剤の順で塗るとステロイド外用薬を密閉できて効きやすい」「保湿を先にした方がステロイドの吸収が良くなる」「保湿剤は広い範囲に使うから、保湿剤、ステロイド外用薬の順番の方が塗りやすい」など様々な考えがあるようです。ただ、アトピー性皮膚炎がある場合は乾燥肌であることが多く、患部以外にも保湿剤を塗るようにご指導があると思います。入浴後であれば、皮膚に水分が多く含まれている状態なので、保湿剤を塗ることで皮膚の乾燥をより防ぐことが期待できそうです。浴室にバスタオルを持ち込み、やさしく身体の水滴を抑えて「浴室内で保湿剤を塗ってもOK」とドクターからお聞きしたこともあります。

アトピー性皮膚炎の診断や病勢判定として、血清TARC値や、15歳以下の子供さんにおいてはSCCA2の測定が保険適応になっています。アトピーでは症状の増悪を繰り返すため、治療効果や現在の症状の状態がどの程度なのかが分かりにくく、TARC値やSCCA2の値によって、その時の病勢が客観的に数値で示され、皮膚症状や経過と合わせてプロアクティブ療法に移行していきます。

カード3種類 お送りいたします(無料)

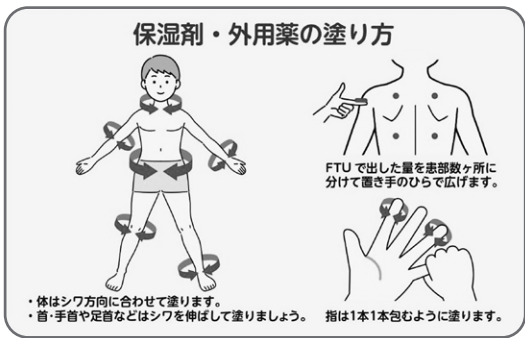
各種カード(名刺サイズ)は、ご監修いただき弊会にて作成しました。紙面の関係上、裏面が未掲載ですが各カード共に必要な注意事項を掲載しております。ご入用がございましたら、医療関係者の皆様には専用POPスタンド付き(各カード50枚入り)をお送りします。お問合せは弊会まで。



どう塗るの？

指先に取ったお薬(保湿剤・外用薬)をどのように塗っていますか? FTUを目安にした量を、手のひら2枚分の面積数か所に分け、ちゅんちゅんと置くようにつけます。そして、指ではなく手のひらで、ごしごし擦り込まず、乗せるようにやさしく伸ばします。炎症のある部位は吸収率が高いので擦り込む必要はないようで、皮膚の凹凸も強い被せるようにたっぷり塗るとい感じでしょうか。ヒトの皮膚には皮溝(しわ)があります。腕や足などはどうしても上下に塗りがちですが、できるだけしわに合わせて横塗りを意識してみてください。赤ちゃんの場合も、手首や足首などのしわをしっかりと広げて横塗りします。

ステロイド外用薬



ステロイド外用薬は、日本では1953年にヒドロコルチゾン酢酸エステル外用剤(現ウィークV群相当)が最初に承認され、以後多くの薬剤が開発されて既に70年以上になります。

製剤ごとに5ランクに分けられており、皮疹の重症度に応じた適切なランクを使用することができます。ステロイド外用薬の吸収率は、前腕伸側を1とした場合、頬は13、頭部は3.5、頸部は6、陰囊は42に値します。

また、乾燥状態があるアトピー性皮膚炎では、ステロイドの剤形は軟膏が基本。ただし、夏場には使用感を優先しクリームやローション、頭の病変にはローション、赤く盛り上がる痒疹や肥厚した苔癬化皮疹にはテープといった具合に、季節や部位により剤形を変更することが効果的な場面もあります。

いつまで塗るの?(プロアクティブ療法)

「見た目が良くなったから、塗るのをやめたらぶり返した」とよくお聞きします。そうすると「いつまで塗るの?」ってなりますね。悪くなったら塗る方法をリアクティブ療法、良くなったように見えても塗るのはプロアクティブ療法と言います。この療法は、再燃をよく繰り返す皮疹に対してステロイド外用薬やタクロリムス軟膏、コレクチム軟膏などで速やかに炎症を軽減し、寛解導入した後に保湿剤とステロイド外用薬や軟膏を定期的に(週2回など漸減しながら)塗布し、寛解状態を維持します。炎症が軽快して一見正常に見える皮膚にも炎症細胞が残っており、炎症の再燃を予防する療法です。ただし、プロアクティブ療法への移行は、皮膚炎が十分に改善した状態で行われることが重要。個々

【ステロイド外用剤のランク】

分類	商品名
ストロングスト(I群)	デルモベート・ダイアコート
ベリーストロング(II群)	フルメタ・アンテベート・トプシム・リンデロンDP・マイザー・ビスダーム・テクスメテン・ネリゾナ・パンドル

ストロング (Ⅲ群)	エクラー・メサデルム・ボアラ・ザルックス・ベトネベート・リンデロンV・フルコート
ミディアム (Ⅳ群)	リドメックス・レダコート・アルメタ・キンダベート・ロコイド・グリメサゾン・オイラゾン
ウィーク (Ⅴ群)	プレドニゾン

※米国のガイドラインでは、ステロイドを7つにランク分け。  
ヨーロッパでは4つのランク分けで分類が異なる。  
出典：アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021より

**ご存知ですか?「アトピー性皮膚炎治療新薬」**

電話やメールで、患者さんやご家族の方からご相談をいただきますが、新薬(注射薬や飲み薬、新たな外用薬)をご存じない方もおられます。2018年に注射薬デュピルマブ(商品名デュピクセント)が登場して6年。製造・発売元の製薬会社サノフィ(株)が2023年に行ったアトピー患者さん向けの実態調査(20代~60代の男女500名)では、「アトピー性皮膚炎の治療を自身の判断でやめてしまった経験があるか」をお聞きしたところ、中等症以上の患者さんでは、半数以上の53%の方が「ある」と回答し、軽症以下の患者さんでは46%で、症状の重い中等症以上の患者さんの方が途中で治療をやめてしまった経験がある方が多い結果になったとされていました。

様々な新薬が登場して保険適用されています。お薬の種類別にまとめてみました。

**■ 外用薬**

**コレクチム®軟膏/デルゴシチニブ**

(2020年6月：0.5%/2021年6月：0.25% 販売開始)  
2023年1月：6ヵ月以上-2歳未満適応

ヤヌスキナーゼファミリー(JAK1、JAK2、JAK3及びTyk2)全てのキナーゼ活性を阻害し、種々のサイトカインシグナル伝達を阻害。サイトカインにより誘発される免疫細胞及び炎症細胞の活性化を抑制して皮膚の炎症を抑制。また、サイトカインにより誘発される搔破行動(そう痒)を抑制。

**適応年齢** 生後6ヵ月以上の小児~成人

**使用方法**

- ・成人：0.5%製剤を1日2回、適量を患部に塗布。  
1回に塗る量は5g(5gチューブ1本)まで。
- ・小児：通常0.25%製剤を1日2回、適量を塗布。  
症状に応じて0.5%製剤を1日2回塗布可能。

1回の塗布量は5gまでだが、体格を考慮する。  
症状が改善した場合は0.25%製剤に切り替える。  
低出生体重児、新生児及び6ヵ月未満の乳児に対する安全性は確立していない。

1回に塗る量は体表面積の30%までが目安。

**使用上の注意**

- ・皮膚感染症部位を避けて使用すること。
- ・粘膜や潰瘍、明らかに局面を形成しているびらん等への塗布は避ける。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用。  
治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討する。

**薬価** コレクチム軟膏0.5%：143円/g、0.25%：137.6円/g

**モイゼルト軟膏®/ジファミラスト**

(2022年6月：0.3%・1% 販売開始)

2023年12月：3ヵ月以上-2歳未満適応

ホスホジエステラーゼ(PDE)4の活性を阻害する。PDE4は多くの免疫細胞に存在し、cAMPを特異的に分解する働きを持つ。炎症細胞の細胞内cAMP濃度を高め種々のサイトカイン及びケモカインの産生を制御することで皮膚の炎症を抑制する。

**適応年齢** 生後3ヵ月以上の小児~成人

**使用方法**

- ・成人：通常1%製剤を1日2回、適量を患部に塗布する。
- ・小児：通常0.3%製剤を1日2回、適量を患部に塗布する。  
症状に応じて、1%製剤を1日2回、塗布することが出来る。
- ・塗布量は、皮疹の面積0.1㎡当たり1gを目安とする。

**使用上の注意**

- ・皮膚感染症部位を避けて使用すること。
- ・粘膜、潰瘍、明らかに局面を形成しているびらん等へ塗布は避ける。
- ・妊娠可能な女性には、本剤投与中及び投与終了後一定期間は適切な避妊を行うよう指導する。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある女性には、投与しないことが望ましい。  
治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討する。

**薬価** モイゼルト軟膏0.3%：140.4円/g 1%：150.4円/g

**法人賛助会員様ご紹介 第79回**

敬称略

協会は多くの法人賛助会員様の年会費によって会務を行っており、本紙面を通じまして日頃お世話になっております法人様を順次ご紹介しております。関係各位にコメントをお願いしておりますので、ぜひ患者さんへの一言をお願い致します。

**グンゼ株式会社**

- ◆ 所在地 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田二丁目5番25号  
ハービスOSAKAオフィスタワー
- ◆ 電話番号 0120-167874(グンゼ株式会社 お客様相談室)
- ◆ 業 種 衣料品製造販売
- ◆ 関連商品 the GUNZE KIDS 敏感肌用
- ◆【ホームページ】 <https://www.gunze.co.jp/>
- ◆ 一 言 theGUNZEは日本製・天然繊維にこだわ、グンゼの肌着ブランドです。  
theGUNZE KIDS 敏感肌用は綿100%で、グンゼの技術で改良した新しい綿を使用しています。通常綿より汗など水分の吸湿性をアップさせ、皮脂汚れが落ちやすく、残留洗剤も少ないのが特徴です。縫い仕様も工夫し、肌への刺激を軽減しています。



**自然免疫応用技研株式会社**

- ◆ 所在地 〒761-0301 香川県高松市林町2217-6
- ◆ 電話番号 087-867-7712
- ◆ 業 種 LPS素材の製造販売、免疫活性化能受託試験等。
- ◆ 関連商品 「パントケア」スキンケアシリーズ
- ◆【ホームページ】 <https://macrophil.co.jp>
- ◆ 一 言 自然免疫応用技研(株)は、LPS原料の製造販売メーカーです。  
LPSは野菜や穀類に共生する微生物の成分で、自然摂取されることで免疫力を高めています。  
当社は、このLPSを素材化して食品、化粧品メーカー様に供給しております。身体が本来の持つ力を活かす製品を、多くのメーカー様と創り出すことを目指しています。



## ■ 内服薬

### リンヴォック錠®/ウパダシチニブ

(2020年4月:15mg・7.5mg/2021年11月:30mg/  
2022年11月:45mg販売開始)

ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤と呼ばれるグループに属し、酵素を阻害することで炎症や痛みの発現に関わる複数の物質に作用し、関節リウマチや関節症性乾癬、アトピー性皮膚炎の症状を改善する薬。2020年1月に、既存治療で効果不十分な関節リウマチに対する治療薬として、2021年5月に関節症性乾癬(乾癬性関節炎)、2021年8月に「既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎」の効能または効果の追加承認を取得。

本剤投与中も保湿外用剤等を併用する必要がある。

**適応年齢** 12歳以上かつ体重30kg以上の小児～成人

**使用方法(アトピー性皮膚炎の場合)**

- ・成人: 通常、15mgを1日1回経口投与する。  
患者の状態に応じて30mgを1日1回投与できる。
- ・12歳以上かつ体重30kg以上の小児:  
15mgを1日1回経口投与する。

成人も小児も、通常、使用開始から12週までに効果が得られない場合は、飲む量の変更または使用を中止することがある。

**使用上の注意**

- ・免疫抑制作用が増強されると感染症のリスク増加が予想されるため、本剤と適応疾患の生物製剤、他の経口ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤、タクロリムス、シクロスポリン等のような免疫抑制剤(局所製剤以外)との併用はしない。  
本剤とこれらの薬剤との併用経験はない。
- ・本剤投与前及び適宜、胸部X線、CT等の検査を行うこと。
- ・ヘルペスウイルスを含むウイルス等の再活性化の徴候や症状の発現に注意する。
- ・感染症発現のリスクが否定できないので、本剤開始直前及び投与中の生ワクチン接種は行わないこと。
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しない。
- ・本剤投与中は授乳しないことが望ましい。

**薬価** リンヴォック錠

45mg: 8,226円/錠、30mg: 6,249円/錠

15mg: 4,325.8円/錠、7.5mg: 2,205.4円/錠

### オルミエント錠®/バリシチニブ

(2020年12月:追加承認)

**2024年3月: 2歳以上適応**

ヤヌスキナーゼ(JAK)1及びJAK2に選択性を有するJAK阻害剤。既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)、アトピー性皮膚炎(最適使用推進ガイドライン対象)、多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎、SARS-CoV-2による肺炎(ただし、酸素吸入を要する患者に限る)、円形脱毛症(ただし、脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る)の効能又は効果で承認。本剤投与時、アトピー性皮膚炎の病変部位の状態に応じて抗炎症外用剤を併用。

本剤投与時も保湿外用剤を継続使用すること。

**適応年齢** 2歳以上の小児～成人

**使用方法**

- ・関節リウマチ、アトピー性皮膚炎(成人)円形脱毛症の場合: 通常、成人には4mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて2mgに減量すること。
- ・アトピー性皮膚炎(小児)、多関節に活動性を有する若年性突発性関節炎の場合: 2歳以上の患者には体重に応じ、投与量を1日1回経口投与する。  
30kg以上は通常4mgとし、患者の状態に応じて2mgに減量する。

30kg未満は通常2mgとし、患者の状態に応じて1mgに減量する。

**使用上の注意**

- ・免疫抑制作用が増強されると感染症のリスク増加が予想されるため、本剤と適応疾患の生物製剤、他の経口JAK阻害剤、シクロスポリン等の強力な免疫抑制剤との併用はしない。本剤とこれらの薬剤との併用経験はない。
- ・本剤投与前及び適宜、胸部X線、CT等の検査を行うこと。
- ・ヘルペスウイルスを含むウイルス等の再活性化の徴候や症状の発現に注意する。
- ・感染症発現のリスクが否定できないので、本剤投与中の生ワクチン接種は行わないこと。
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある女性には投与しないこと。
- ・本剤投与中は授乳しないことが望ましい。

**薬価** オルミエント錠4mg: 4,483.7円/錠、2mg: 2,300円/錠

### サイバインコ錠®/アプロシチニブ

(2021年12月:販売開始)

選択的にヤヌスキナーゼ(JAK)1を阻害することでアトピー性皮膚炎に関与するとされるインターロイキンIL-4、IL-13、IL-31、IL-22、胸腺間質性リンパ球新生因子(TSLP)を含む複数のサイトカインシグナルを抑制する。本剤投与時も抗炎症外用剤を併用すること。

**適応年齢** 12歳以上の小児～成人

**使用方法**

通常、成人及び12歳以上の小児には、100mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて200mgを1日1回投与することができる。ただし、12週までに治療反応が得られない場合は、投与中止を考慮する。

**使用上の注意**

- ・免疫反応に関与するJAKファミリーを阻害するので、感染症のリスク増加の可能性がある。発熱や倦怠感などがあらわれた場合には速やかに主治医に相談する。
- ・本剤投与前及び適宜、胸部X線、CT等の検査を行うこと。
- ・ヘルペスウイルスを含むウイルスの再活性化(帯状疱疹、単純ヘルペスなど)が報告されている。
- ・感染症発現のリスクが否定できないので、本剤開始直前及び投与中の生ワクチンの接種は行わないこと。
- ・妊娠又は妊娠している可能性がある女性には投与しない。
- ・本剤投与中は授乳しないことが望ましい。

**薬価** サイバインコ錠50mg: 2,199.3円/100mg: 4,287.4円/  
200mg: 6,431.2円/錠

## ■ 注射薬

1999年にプロトピック®軟膏/タクロリムス(成人用)が発売。2003年に同0.3%(小児用)が発売され約15年が経ち、ようやく新薬の先駆けとなった注射薬が販売開始されました。

### デュピクセント®/デュピルマブ

(2018年4月:300mgシリンジ/2020年11月:300mgペン  
/2023年12月:200mgシリンジ 販売開始)

**2023年/生後6ヵ月以上15歳未満にも適応**

2型炎症において中心的な役割を果たすタンパク質インターロイキン(IL-4およびIL-13)の作用を阻害する完全ヒトモノクローナル抗体製剤。アトピー性皮膚炎、気管支喘息、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎、関節性痒疹において国内製造販売承認取得。

**適応年齢** 生後6ヵ月以上の小児～成人

**使用方法**

- ・成人: 通常、初回に600mg(2本)を皮下投与し、その後は1回300mg(1本)を2週間隔で皮下投与する。16週までに治療反応が得られない場合は、投与中止を考慮する。本剤投与中も保湿

外用剤等を併用する必要がある。投与前に300mgシリンジ及び300mgペンは45分以上、200mgシリンジは30分以上かけて室温に戻しておくことが望ましい。

- ・生後6ヵ月以上の小児：体重に応じて以下を皮下投与する。  
5kg以上15kg未満：1回200mgを4週間隔。  
15kg以上30kg未満：1回300mgを4週間隔。  
30kg以上60kg未満：初回に400mg、その後は1回200mgを2週間隔。
- 60kg以上：初回に600mg、その後は1回300mgを2週間隔。

#### 使用上の注意

- ・本剤投与開始後にステロイド薬を急に中止しないこと。減量が必要な場合には、医師の管理下で徐々に行うこと。
- ・本剤投与時も保湿外用薬を継続使用すること。
- ・この薬の使用によって他のアレルギー性疾患の症状が変化する可能性があり、他のアレルギー性疾患に対する適切な治療を怠った場合、症状が急激に悪化し、喘息などでは死亡に至る恐れもある。医師の指示なく他のアレルギー性疾患に対する治療内容を変更しない。
- ・本剤投与中の生ワクチンの接種は、安全性が確認されていないので避ける。
- ・妊娠または妊娠している可能性がある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与する。
- ・治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討する。

薬価 デュピクセント皮下注300mgペン：61,714円/キット、  
300mgシリンジ：61,523円/筒、200mgシリンジ：43,320円/筒

### ミチーガ®/ネモリズマブ

(2022年8月：60mgシリンジ販売開始)

2024年3月：30mgバイアル承認

6歳以上13歳未満の小児にも適応

ヒト化抗ヒトIL(インターロイキン)-31受容体Aモノクローマ抗体であるネモリズマブを有効成分とする注射薬。

IL-31とその受容体の結合を阻害することで、アトピー性皮膚炎の痒みに対する抑制作用を示します。痒みによる悪循環を遮断することで皮膚症状も改善し、患者さんのQOL向上が期待されます。

適応年齢 6歳以上の小児～成人

#### 使用方法

- ・13歳以上及び成人：1回60mg(1本)を4週間の間隔で皮下投与する。
- ・6歳以上13歳未満：1回30mg(1本)を4週間の間隔で皮下投与する。

#### 使用上の注意

- ・本剤投与時には、アトピー性皮膚炎の病変部位の状態に応じて抗炎症外用剤を併用すること。
- ・本剤投与時も保湿外用剤を継続使用すること。
- ・そう痒が改善した場合もアトピー性皮膚炎に対する治療を怠らない。
- ・妊娠または妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与する。
- ・治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続または中止を検討する。
- ・本剤の投与により、アトピー性皮膚炎の炎症症状とは一致しない一過性の血清TARC値の上昇が認められている。

薬価 ミチーガ皮下注用60mgシリンジ：116,426円/筒

### アドトラザー®/トラロキヌマブ

(2023年9月：皮下注150mgシリンジ販売開始)

アトピー性皮膚炎の徴候・症状に重要な役割を果たすサイトカインであるIL-13を特異的に中和することを目的として開発された高親和性のヒト抗ヒトIL-13モノクローナル抗体で、IL-13に高い親和性で特異的に結合することにより、受容体であるIL-13Ra1及び

IL-13Ra2に結合することを阻害します。

適応年齢 成人(小児等を対象とした臨床試験は実施していない)

#### 使用方法

通常、成人には初回に600mg(4本)を皮下投与し、その後は1回300mg(2本)を2週間隔で皮下投与する。  
本剤投与時には、アトピー性皮膚炎の病変部位の状態に応じて抗炎症外用剤を併用する。また、本剤投与時も保湿外用剤を継続使用すること。

#### 使用上の注意

- ・16週までに治療反応が得られない場合は、投与中止を考慮する。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与する。
- ・治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続または中止を検討する。
- ・投与30分前を目安に冷蔵庫から取り出し、外箱から出さずに室温に戻しておく。

薬価 アドトラザー皮下注150mg：29,295円/筒

### イブグリース®/レプリキズマブ

2024年1月：皮下注250mgオートインジェクター/シリンジ承認

インターロイキンIL-13に結合し、IgG4モノクローナル抗体で、IL-13に結合することにより、IL-13受容体複合体(IL-4Ra/IL-13Ra1)の形成と、それを介したIL-13シグナル伝達を特異的に阻害することで作用します。

適応年齢 12歳以上かつ体重40kg以上の小児～成人

#### 使用方法

通常、成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には、初回及び2週間後に1回500mg(2本)、4週以降に1回250mg(1本)を2週間隔で皮下投与する。なお、患者の状態に応じて4週以降、1回250mgを4週間隔で皮下投与することができる。  
本剤投与時には、アトピー性皮膚炎の病変部位の状態に応じて抗炎症外用剤を併用する。また、本剤投与時も保湿外用剤を継続使用すること。

#### 使用上の注意

- ・16週までに治療反応が得られない場合は、投与中止を考慮する。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与する。
- ・治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続または中止を検討する。
- ・12歳未満の患者及び12歳以上18歳未満でかつ体重40kg未満の患者を対象とした臨床試験は実施していない。
- ・投与45分前に冷蔵庫から取り出し、直射日光を避け、室温に戻しておくことが望ましい。

薬価 イブグリース皮下注250mgオートインジェクター/250mg  
シリンジ/250mg共：61,520円/キット・筒

◇◇◇◇◇ 最後にもう一度。セルフケアは必須です！ ◇◇◇◇◇

既に保険適応となっている皆さんご存じのネオオーラル®/シクロスポリンやプロトピック®/タクロリムス軟膏0.1/0.03%以後に開発された新薬をご紹介しました。その他にも、まだまだ新たな治療薬が開発されており、(株)じょうの「PHARM TECH JAPAN」2024年4月版の新薬開発一覧(2024年3月15日現在)には、申請中の新薬が9種類。その中には、ご紹介したリンヴォックやオルミエント錠、イブグリース皮下注が、小児用量を申請・開発中となっており、ますます治療薬の選択肢が増えてきそうですが、どのお薬も使用中のセルフケアは基本とされています。

4月の薬価改定で少し値下がりした新薬もありますが、まだまだこの新薬も高額なことに戸惑います。高額医療請求はできますが、1人でも多くの患者さんが良くなられる環境整備を願うところです。



公益財団法人

日本アレルギー協会 JAANet Station

### 公益財団法人日本アレルギー協会 重度/難治性喘息患者に対する低所得者への 医療費の一部助成事業のご案内

アトピー性皮膚炎治療新薬のお話ではなく申し訳ないのですが、喘息の方向けの高額な治療新薬についてのご案内です。

公益財団法人日本アレルギー協会(以下、同法人)様より、「重度/難治性喘息患者に対する低所得者への医療費の一部助成事業」が発表され、令和5年2月20日より施行されています。

同法人本部様をはじめ、関西支部様には、関西2府4県のアレルギー週間市民公開講座のお知らせを頂くなど、弊会も日頃より大変世話になっております。

同法人ホームページの『応募要項』には、「重症/難治性喘息患者で、生物学的製剤による治療が必要にもかかわらず経済的理由から治療開始を躊躇する患者、特に世帯所得200万円以内の患者の経済的負担を軽減することにより、治療費の負担が理由で喘息治療の目標達成が困難な患者の生物学的製剤による治療の開始及びその効果判定の手助けを行う事業」と記載されています。

※(ここで言う「世帯」とは、住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持し、若しくは独立して生計を営む単身者をいう)と記されています。

そのほかにも応募条件はあるようですが、「生物学的製剤の投与経験がある患者で最終の投与から1年以上経過している患者」さんにも応募出来るようです。

助成認定有効期間内(認定日から6ヵ月間)に月額20,000円を最大4ヵ月(16週)合計80,000円まで助成される新たな取り組みが始まっています。

但し、患者さん個人で申し込むことは出来ません。応募条件に併せて、主治医ドクターからの申請書やその他の資料なども必要ですが、経済的負担で治療を躊躇うことは出来れば避けたい所です。重症/難治性喘息患者の皆さんにとっては、新たに大きな福音となることかと思えます。アトピー性皮膚炎の治療新薬についても、経済的負担を何とか低減できればいいのですが。。

詳しくは、公益財団法人日本アレルギー協会様のホームページをご覧頂き、主治医のドクターにご相談されてください。

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-1-8  
第二小磯ビル2階

公益財団法人日本アレルギー協会

「重症/難治性喘息患者医療費助成基金事務局」

TEL 03-3222-3437 FAX 03-3222-3438

<https://www.jaanet.org/medical/namelist/>



### 『これ知ってる!食物アレルギー対応食品』 vol-5

クラシエ株式会社  
豆乳アイス・ソイ



皆さんこんにちは。

LFA食物アレルギーと共に生きる会 代表の大森 真友子です。

乳・卵を使わずに作った豆乳アイス「Soy」がリニューアルしたのをご存知ですか。

今回お勧めしたいのは、この春リニューアルした4個入りの箱タイプ。元々、特定原材料8品目(乳、卵、小麦、えび、かに、くるみ、そば、落花生)不使用で人気のアイスでしたが、今回箱入りになりまして、この1個の量が良い。60ml。小さい子にも大人にも食べられるサイズ感。あとは見やすいパッケージ。アレルギーがあるお孫さんがいる方や保育園や学童などの先生にも見つけやすい。しかも、1つ1つのアイスに原材料が書いてあるから、箱をつぶしても困らない、最強。乳・卵アレルギーがあると、アイスはシャリシャリ系が多くなるのですが、これは本当にクリーミー。そして、豆乳臭さが少ない。豆乳に慣れ親しんでいない子どもの友だちも普通に美味しい～と言って貰える味だから、みんなでおやつに食べてや～と渡しやすい、それ最高。

<https://www.kracie.co.jp/foods/ice/soy/>

今回のリニューアルには実はLFA会員家族も協力させて頂いておりまして、お父さんの声、子どもの声、お母さんの声、色々言わせて頂いた上でのこの内容。声の反映ありがたし!是非周りの人にも教えてあげてくださいね。

患者会 LFA 食物アレルギーと共に生きる会

<http://www.lfa2014.com/>



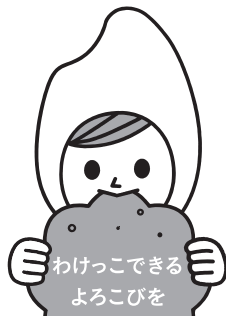
## おこめのお菓子

アレルギーも食事制限も忘れて  
みんなと一緒に「おいしい」

(ノギ)

株式会社 禾

<https://www.nogi-info.com>



3大アレルギー不使用  
グルテンフリー  
国産米粉 100%



送達ご希望の方はご連絡ください。

書面・メールにて受付中

### 日本アトピー協会通信紙 あとぴいなう

通信紙「あとぴいなう」は積極的な治療への取り組みと自助努力を促すことを趣旨とし多くの患者さんに読んでいただきたく無料でお届けしております。ご希望の方はお届け先・お名前・電話番号やメールアドレスなどをお知らせください。患者さん・医療従事者の方に限定しておりますが一般の方もご希望でしたらご連絡ください。スクリーニングの結果、お届け出来ない場合もありその節はご容赦ください。なお協会ホームページからもお申し込みいただけます。

次号発行予定 7月12日

〒541-0045

大阪市中央区道修町1-1-7日精産業ビル4階

電話 06-6204-0002 FAX.06-6204-0052

E-Mail [jadpa@wing.ocn.ne.jp](mailto:jadpa@wing.ocn.ne.jp)

Home Page <http://www.nihonatomyjoin-us.jp/>

紫外線  
対策!!

【日焼け止め】スキンケア商品。抽選で60名様プレゼント!!

締切6月10日

弊会法人賛助会員様から、これからの季節紫外線対策に欠かせない【日焼け止め】のご協賛を頂きました。  
抽選で合計60名様にプレゼントさせていただきます。下記QRコードより申込フォームに必要事項をご記入頂きご応募下さい。  
尚、お申込みは小紙お送りの正会員・一般患者会員の方に限らせて頂きます。  
ご当選は、商品発送をもって発表に代えさせていただきますのでご了承下さい。

ご協賛企業 **アクセーヌ株式会社** 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 ピアスタワー



アクセーヌブランドのスタートは、化粧品の成分が皮膚炎の原因となる皮膚トラブルを繰り返さないための理論を、皮膚科と共に研究したことにあります。

1973年、皮膚科医と9社のメーカーで設立された「ACS研究会」で、化粧品部門を担当。以来、あらゆる角度から「刺激と肌トラブルの関係」に着目した製品を提案し、現在に至っています。ACSとは、化粧品や生活用品の中からできるだけ刺激物質を取り除き、肌の健康を保つシステム「Allergen Control System」を意味します。

# ACSEINE

**スーパーサンシールドブライトフィット (日やけ止め乳液) (40g)**

UV防止効果 SPF50+ PA++++ UV耐水性★★

低刺激性・無香料・紫外線吸収剤フリー・アルコール(エタノール)フリー・パラベンフリー・ノンcomedogenicテスト済み。

汗・水に強く石けんなどの洗浄剤で落とせる顔・からだ用の日やけ止めです。

潤いを与えながらみずみずしく伸びて肌にフィットします。

価格3,300円(税込)

全成分表示はこちら→

抽選で  
30名様に  
プレゼント



ご協賛企業 **資生堂ジャパン株式会社** 〒105-8620 東京都港区浜松町2丁目3-1

資生堂ジャパンは、日本地域本社として日本国内のマーケティングおよび販売を統括しています。  
プレステージ領域の「クレ・ド・ポー ボーテ」「SHISEIDO」「ベネフィーク」、プレミアム領域の「エリクシール」「アネッサ」「マキアージュ」、さらに「敏感皮膚研究」の知見に基づく低刺激スキンケアブランド「2e(ドゥーエ)」など様々なブランドを通じて、お客さまにそれぞれのブランドの価値をお届けします。



# 2e

Effect & Evidence

**ドゥーエ 日焼け止めミルク(40ml)**

SPF50+ PA++++ UV耐水性★★

やさしい使い心地で紫外線吸収剤無配合(ノンケミカルタイプ)の日焼け止め・べたつかないミルクタイプ。均一膜プロテクト技術により、花粉やちり・ほこりなどの微粒子が肌に付着するのを防ぎます。

うるおいバリアサポート成分

「キシリトール」配合

価格 2,420円(税込)

全成分表示はこちら→

抽選で  
15名様に  
プレゼント



# 2e

Effect & Evidence

**ドゥーエベビー 日焼け止めミルク(40ml)**

SPF20 PA++

紫外線や乾燥だけでなく、均一膜プロテクト技術により花粉・チリ・ほこりなどの微粒子から子どもの肌を守る日焼け止め乳液。みずみずしく軽いので、白くなりません。生後1ヵ月から、顔にもからだにも使えます。

うるおいバリアサポート成分

「キシリトール」配合。

価格 1,980円(税込)

全成分表示はこちら→

抽選で  
15名様に  
プレゼント



**ご応募の前に必ずお読み下さい!!**

ご紹介の3商品は、全て化粧品類の商品です。  
アトピー性皮膚炎を治療するものではありません。  
各商品のQRコードより全成分表示、使用方法など、商品の詳しい説明を必ずご覧頂きますようお願い致します。

また、ご使用については、かかりつけ医のドクターにもご相談されますようお願い致します。

**【応募要項】(締切 6月10日)**

ご応募は、下記 QR コードを読み込むと申し込みフォームが開きます。  
3商品より1点をお選び頂き、郵便番号・ご住所・お名前(ふりがな)・メールアドレス(以上全て必須)・電話番号をご記入頂き、【送信】ボタンを1回押して下さい。尚、お申込みは、小紙お送りの正会員・一般患者会員様に限らせて頂きます。抽選を行い、ご当選者には商品発送をもって発表に代えさせていただきますのでご了承下さい。

ご協賛企業(順不同・敬称略) **アクセーヌ株式会社**

**資生堂ジャパン株式会社**

ご応募はこちら→



## ご報告が大変遅くなりましたが。 令和5年 患者会員さんと秋のイベント復活



2019年10月を最後にコロナ禍の影響を考え中止しておりました「患者会員さんと行く秋のイベント」を昨年10月22日(日)、4年ぶりに開催しました。長年中止だった影響もあったのでしょうか現地参加の方々も含め大勢の皆様にご参加頂きました。

大型バスをチャーターし、大阪市北浜に約半数の方に集合頂き、そして京都から参加の皆さんをピックアップ。今回は、滋賀県のびわ湖テラスへ。ゴンドラで登り、標高約1100mの山頂から見えるびわ湖や眺望は圧巻で、メイン展望テラスからの景色には足が竦むほど。皆さんお約束どりの写真撮影でした。

秋の晴天にも恵まれ、広い空を眺めているだけで心も身体も癒されました。その後、同じくゴンドラで下山して再び大型バスにて昼食会場へ。渋滞もあってお昼時間を大きく過ぎてからの昼食となりました。今回はびわ湖と言えば川魚。自分で焼きながら食べる鮎で有名な「鮎料理 松水」様にお世話になりました。

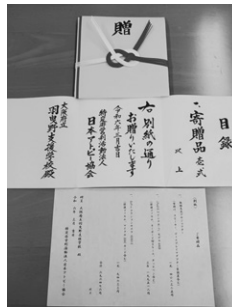
川魚はちょっと。。という方には、近江牛の串焼きコースや、うなぎ串焼きコースなどもご準備頂きました。3尾付きの鮎串焼きコースでは、皆さん「3尾も～」というお声もありましたが、串に刺さってピクピクする鮎を自分で焼く際には、戸惑いの声もチラホラ。鮎が焼けるとランチョンマットに書いてある「鮎の食べ方」を見ながら骨抜きに四苦八苦。趣向のある料理に皆さんワイワイがやがや。ところがいつの間にか「鮎、追加!」という声やコース以外の単品メニューもどんどん運ばれてきて、お店の従業員さんははてさてご舞い。皆さん好きなメニューを思う存分味わって頂き、楽しい昼食となりました。

今回、スケジュールがどんどん遅れてお願いしていたお土産屋さん



に着いたのが閉店時間を過ぎてから。何とかお願いしてお店の方々にお待ち頂き、三井寺参道にあるお土産屋さんにて皆さん滋賀県名物を品定め。帰路も予定時間を大きく過ぎてしまいましたが、楽しい一日を過ごさせて頂きました。

## 大阪府羽曳野支援学校へのご寄贈のご報告



2024年3月29日、大阪府立羽曳野支援学校様にお伺いし、今年で9年目となります左記、目録とおりご寄贈品をお渡しして参りました。

今回は、少し遅くなり春休みにも関わらず、多数の教諭先生方にお出迎え頂き大変恐縮致しました。教諭先生方、お忙しい中、大変有難うございました。

今回は、小学生担当の教諭先生方からのお申し出をまとめて頂き、昨年同様、黒板サイズの超短焦点プロジェクターやスピーカー、iPadやアクションカメラなどにご要望を頂戴しました。

大阪府羽曳野支援学校(本校)は、大阪府南部の6つの病院に分教室があります。本校は、大阪府びびきの医療センターに隣接し、同センターに入院治療されている児童・生徒さんたちが通学されています。

入院中も勉強や体育、そして自分の疾患についても勉強されるそうです。また、通学が困難な生徒さんには、教諭先生方が病室まで出張授業をされることもあるそうです。

この数年は、コロナ禍で遠足や運動会、学園祭などの開催が出来ず教諭先生方も、様々に工夫を凝らしておられます。

今回も、盛大な贈呈式を行って頂き、ご寄贈品目録を校長先生にお渡しし、大阪府知事からの感謝状を頂戴して参りました。

学校は春休みということで、生徒さん方にはお目にかかれなかったのですが、入院治療と学業に頑張っておられる生徒さん方に、いつも勇気と元気を



もらっております。ご寄贈品が、羽曳野支援学校で学ばれる生徒さん方に少しでもお役に立てばと願っております。

贈呈式の後、校長室にて校長先生と少しお話しさせて頂いていると、書棚に大切に置いてある「大谷翔平選手」の野球グローブが3つ。野球好きにとっては、大変貴重なグローブも拝見させて頂き、満面の笑みで支援学校をあとにしました。

最後になりましたが、弊社法人賛助企業様には、紙面からではございますが、深謝すると共にご報告申し上げる次第です。これからも変わらずのお力添えを賜ります様、宜しくお願ひ申し上げます。拜。

NPO法人日本アトピー協会  
代表理事 倉谷 康孝  
スタッフ一同



## 読んでみました!! この書籍!!



みなさんのご参考になれば幸いです。読めば参考になったり、反対に落ち込んだりする事もあるかもしれませんが、頑張って前向きに捉えて行きましょう。

【タイトル】「ステロイドの真常識 アトピーのある子のスキンケア」  
【著者】岡藤 郁夫先生 【発行】丸善出版株式会社 【定価】1800円(税別)

岡藤先生は、神戸市立医療センター中央市民病院小児科医長。帯に「ステロイドを選ぶ前に知ること」とあります。ステロイド外用薬は、半世紀以上変わらないお薬ですが、相変わらず大丈夫?副作用は?他にお薬はない?と何となく怖い薬?のイメージをお持ちのお母さん方も。アトピー患者さんからは「毎日塗ってますけど何か?」というご意見もあります。本書には、包み隠さず良い所、悪い所、残念な使い方までその答えが丁寧に分かりやすく書かれています。

そして、スキンケアを楽しむための極意や、先生自らご家庭で行っておられるお絵描きスキンケア方法まで。お母さん方の悩みやイライラ、困りごとの全てが書かれていると思います。『診察中に時間があればお子さんや親御さんにお伝えしたいことをこの本にギュッと詰め込みました』と先生からのお言葉。是非ともお読み頂きたい一冊です!



【タイトル】「薬局 子どものためのステロイド外用剤のレシピ」  
2024年2月号 (Vol.75.No.2) 【発行】南山堂 【定価】2000円(税別)

薬剤師さんやドクター方が読まれる専門雑誌でお勉強しました。医療従事者では無い者には難解な部分も多く、全ては理解出来ず無駄遣い感も否めませんでした。知らないまま。分からないまま。では何も始まらないと言いつつ聞かせて、最後まで頑張って読んでみました。ステロイド外用剤は勿論、点鼻剤に吸入剤、そして点眼剤などについて、病態に合わせた薬剤の選び方など詳しく書かれていました。様々なアレルギー疾患にステロイドのお薬がありますが、ご相談のお母さんからは、外用薬だけがステロイドと思っている方も。巻頭にカラー写真のページがあり、乳幼児さんから子供さんのアトピー症状の写真も見ることが出来て、外用剤の選び方や処方などについて改めて学ぶことが出来ました。その他、勉強不足の領域である点鼻剤や吸入剤に点眼剤についても、浅学の足しになったかもしれません。



図書の貸し出しいたします。詳しくはお問い合わせください。

TEL 06-6204-0002 FAX 06-6204-0052